

資 料

1. 調査団員・氏名
2. 調査行程
3. 面会者リスト
4. 討議議事録（M/D）等
 - (1) 基本設計現地調査時討議議事録
 - (2) 基本設計現地調査時テクニカルノート
 - (3) 基本設計概要書説明時討議議事録
 - (4) 首相府兼情報省次官からの書状
5. 事業事前計画表（基本設計時）
6. 入手資料リスト

1. 調査団員・氏名

(1) 現地調査

氏名	担当	所属
洲崎 毅浩	総括	独立行政法人国際協力機構 ウガンダ事務所 所長
岩本 園子	計画管理	独立行政法人国際協力機構 無償資金協力部 業務第一グループ 情報通信・ガバナンスチーム
白井 明	業務主任 / 維持管理計画 / ラジオ放送計画	(株)NHK アイテック
花井 孝	機材計画	(株)NHK アイテック
藤保 隆通 (長瀬 彰)	機材計画(アンテナ据付)	(株)NHK アイテック
園田 浩	調達計画 / 積算	(株)NHK アイテック
川井 正人	施設計画	(株)NHK アイテック

(2) 基本設計概要書現地説明

氏名	担当	所属
洲崎 毅浩	総括	独立行政法人国際協力機構 ウガンダ事務所 所長
白井 明	業務主任 / 維持管理計画 / ラジオ放送計画	(株)NHK アイテック
花井 孝	機材計画	(株)NHK アイテック

2. 調査行程

(1) 基本設計調査現地調査（平成 18 年 8 月 27 日～9 月 23 日）

日付	官団員			コンサルタント		
	総括	計画管理	業務主任 / 維持管理計画 / ラジオ放送計画	機材計画	機材計画 (アンテナ据付)	調達計画 / 積算
	洲崎 毅浩	岩本 園子	白井 明	花井 孝	藤保 孝通	園田 浩
08/27(日)		羽田発 20:40→大阪着 21:55 (JL1319) 大阪発 23:15 (EK317)→				
08/28(月)		→ドバイ着 05:00 (EK317) ドバイ発 08:25→エンテベ着 14:45 (EK723) (16:45) JICA カンバラ事務所表敬訪問・日程等打合せ				
08/29(火)	(10:00) (12:30) (14:30) (15:30-16:30)	JICA 事務所で打合せ UBC 総裁表敬訪問 在ウガンダ日本大使館表敬訪問 UBC 訪問・インセプションレポート説明・調査日程協議				
08/30(水)	(10:00) (11:30-13:00) (15:00-16:30) (18:00)	カンバラ→ミティアナ移動 マワガ中波送信所事前調査 キピラ中波送信所調査 団内協議				
08/31(木)	(07:00) (14:20-15:30) (16:00-17:00)	カンバラ→カバレ移動 カバレ中波送信所事前調査 カバレ FM 送信所調査			(09:00-12:00)(14:00-17:00) UBC スタジオ機材現況調査	
09/01(金)	(08:00-16:00) (16:00-21:00)	カバレ→カンバラ移動 質問書回答一部回収 (岩本)			(09:00-12:00) UBC スタジオ機材現況調査	(14:00-17:00) 入手資料整理 調達/積算関連調査
09/02(土)	(10:00-12:00) (14:00-18:00)	UBC と協議 (計画の背景、予算措置、維持管理体制等) ミニッツ草案・添付資料作成等			(14:00-17:00) UBC スタジオ施設現況調査	
09/03(日)	(09:00-12:00) (15:00-17:00)	(岩本・白井・花井・園田)ミニッツ草案・添付資料作成等 (藤保)スタジオ関連収集資料整理 ミニッツ草案作成・UBC とミニッツ草案協議			(14:30-17:00) 調達 / 積算関連調査	
09/04(月)	(9:00-12:00) (14:00) (16:00-18:00)	資料整理・JICA 本部問合せ等	(09:00) (11:00-12:00)	UBC と協議 (今後の日程等) スタジオ電圧変動測定 公共事業省訪問 (現地再委託業務協議)		(14:00) 調達 / 入手資料整理 積算関連調査
		(14:00) UBC と協議 (UBC 計画案・予算措置等) (16:00-18:00) ミニッツ最終案 (17:00-18:00) 地形測量業者と調査日程等詳細打合せ (補強要員・長瀬参加)				
09/05(火)	(10:30) (14:30)	(08:00) 民間 FM 局 (CBS) 訪問 情報大臣表敬訪問 ミニッツ調印	(15:00-18:30) 資料整理	(15:30-18:30) 公共事業省と協議 (現地再委託業務)および公共事業省推薦による現地業者との契約交渉	(09:30-18:30) UBC スタジオ施設現況調査 (補強要員・長瀬参加)	
09/06(水)	(9:00) (10:30)	大使館へ経過報告 JICA へ経過報告・今後の方針等協議	(9:00-17:30) マワガ中波送信所詳細調査	(9:00-18:00) UBC スタジオ施設現況調査 (w/長瀬)	(9:00-17:30) マワガ中波送信所詳細調査	
		エンテベ発 16:15→	(15:00-17:00) 現地再委託業者と契約交渉・契約締結			

日付	官団員		コンサルタント			
	総括	計画管理	業務主任/維持管理計画/ラジオ放送計画	機材計画	機材計画(アンテナ据付)	調達計画/積算
	洲崎 毅浩	岩本 園子	白井 明	花井 孝	藤保 孝通	園田 浩
09/07(木)		ドバイ着 00:45 (EK724) ドバイ発 02:50→ 大阪着 17:20 (JL5090) 大阪発 19:10→ 羽田着 20:20 (NH148)	(09:00-12:00) 収集資料分析 (15:00-17:00) UBC と協議 (質問書回答督促)	(09:00-12:30) 送信所施設プラン検討 (13:00-18:00) マワガ中波送信所詳細調査	(09:00-12:30, 15:00-18:30) UBC スタジオ施設現況調査 (w/長瀬)	(09:00-11:30) 調達/積算関連調査 (13:00-18:00) マワガ中波送信所詳細調査
09/08(金)			(09:00-12:00) 収集資料分析 (15:00-17:00) UBC と協議 (質問書回答内容)	(09:00-20:00) マワガ中波送信所詳細調査(新アンテナ建設位置確定)		(09:00-11:00) UBC スタジオ施設現況調査 (w/長瀬) (14:00-18:00) 調達/積算関連調査
09/09(土)			(09:00-12:00) 収集資料分析 (16:00-18:00) UBC と協議 (質問書回答内容)	(09:00-12:00) 収集資料分析 (14:00-18:00) 送信機を収容する施設のプラン策定	(09:00-16:00) カンバラ→カバレ移動 (16:00-18:00) カバレ中波送信所調査	
09/10(日)			(10:00-11:30) 団内協議 (送信機を収容する施設プランについて) (14:00-17:00) 収集資料整理/UBC 宛検討資料作成	(14:00-19:00) 送信機を収容する施設プラン作成	(09:00-17:00) カバレ中波送信所詳細調査	
09/11(月)			(09:00) UBC と協議 (送信機を収容する建物の設計内容・建設コストの算定について) (11:00-12:00) 統計局訪問・資料収集 (14:00) UBC 本部内既存施設設備調査 (15:00-17:00) UBC と午前の協議続行		(09:00-17:00) カバレ中波送信所詳細調査	(09:00-12:00) カバレ市内市場調査・公共機関訪問等 (09:00-17:00) カバレ中波送信所詳細調査
09/12(火)			(10:00-12:00, 15:00-17:00) UBC と協議 (運営維持管理費・機材設計方針について)		(9:00-11:00) カバレ市内公共機関訪問、ヒアリング (11:00-20:00) カバレ→カンバラ移動	
09/13(水)			(09:00-11:30) 団内協議 (カバレ送信所調査結果概要・機材設計方針・今後のスケジュールと作業分担等) (15:00-17:30) UBC と協議 (カバレ送信所調査結果報告・ウガンダ国側負担費用算出・今後のスケジュール等)			
09/14(木)			(09:00-12:00) 協議資料作成 (14:00-16:00) UBC と協議 (予算・人員配置計画)	(10:00-12:00) UBC と協議 (機材設計内容について) (17:30-19:00) 電界強度測定	(14:00-17:00) 資料整理	(09:00-17:00) 調達/積算関連調査

日付	官団員		コンサルタント			
	総括	計画管理	業務主任 / 維持管理計画 / ラジオ放送計画	機材計画	機材計画 (アンテナ据付)	調達計画 / 積算
	洲崎 毅浩	岩本 園子	白井 明	花井 孝	藤保 孝通	園田 浩
09/15(金)			(10:00-12:00) 地形地質調査現地再委託業者と協議 (成果品の提出・今後の日程等)	(14:00-18:00) 送信機材及び施設案策定	(07:00-08:00) 電界強度測定 (9:00-17:00) スタジオ機材案策定	(09:00-17:00) 調達/積算関連調査
			(14:00-16:00) 討議議事録に基づく UBC レポートの督促)	(14:00-18:00) 送信機材及び施設案策定		
09/16(土)			(10:00-12:00) 資料分析	(10:00-12:00) 協議用機材構成案作成	(09:00-17:00) 資料解析整理	(09:00-17:00) 調達/積算関連調査
			(15:00-16:00) UBC 訪問 (UBC 計画案入手)	UBC 訪問 (UBC 計画案入手)		
09/17(日)			(10:00-18:00) 収集資料分析整理	(7:00-17:00) プテボ既存中波送信所現況調査		(10:00-17:00) 現地業者質問書最終版作成
09/18(月)			(09:00-12:00) 資料解析整理	(09:00-12:00) 機材関連協議用資料作成	(09:00-12:00) 資料解析整理	(09:00-12:30) 積算関連調査
			(14:00-16:00) UBC と協議 (保守計画等)	(13:00-17:00) マワガ地区補足調査	(14:00-18:00) UBC と協議・UBC スタジオ補足調査	
09/19(火)			(09:00-16:00) UBC と協議 (質問書回答に対する質疑応答)	(09:00-12:00) UBC と協議 (機材設計方針・裨益対象地域等)	(09:00-12:00) UBC と協議 (機材設計方針・裨益対象地域等)	(09:00-17:00) 財務省訪問
				(13:00-17:00) マワガ地区補足調査	(14:00-17:00) UBC スタジオ補足調査	
09/20(水)			(10:30-17:00) 教育省等政府機関訪問	(9:00-17:00) UBC と協議 (未回答部分)	(09:00-16:00) UBC スタジオ補足調査	(09:00-17:00) 財務省訪問・積算関連調査
09/21(木)			(8:00-12:00) 協議記録作成	(9:00) UBC と協議 (#)	(9:00-16:00) UBC スタジオ補足調査	(9:00-17:00) 財務省訪問・積算関連調査
			(12:30-14:00) UBC と協議 (協議記録内容について)	UBC と協議 (協議記録内容について)		
			(17:30-18:30) JICA 帰国報告	JICA 帰国報告		
09/22(金)			(09:00) UBC と協議 (今後の日程・帰国後の対応等)	(11:00-11:30) 在ウガンダ日本大使館帰国報告	(09:00-12:00) 資料解析整理	(09:00-11:00) 積算関連情報
			エンテベ発 16:15→			
09/23(土)			ドバイ着 00:45 (EK724)	ドバイ発 02:50→大阪着 17:20 (EK316)	大阪発 18:45→羽田着 19:55 (JL1316)	

(2) 基本設計概要書現地説明（平成 19 年 2 月 11 日～2 月 21 日）

日程	官団員	コンサルタント	
	総括	業務主任 / 維持管理計画 / ラジオ放送計画	機材計画
	洲崎 毅浩	白井 明	花井 孝
2/11(日)		羽田発 20:40 大阪着 21:55 (JL1319) 大阪発 23:15 (EK317)	
2/12(月)		ドバイ着 05:00 (EK317) ドバイ発 08:25 エンテベ着 14:45 (EK723) ● JICA ウガンダ事務所打合せ	
2/13(火)	<ul style="list-style-type: none"> ● JICA ウガンダ事務所打合せ ● 首相府、情報・国家ガイダンス省、ウガンダ放送公社 (UBC) 打合せ 		
2/14(水)	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計概要書説明・協議 		
2/15(木)	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計概要書説明・協議 ● ウガンダ電波管理局 (UCC) 訪問 ● 首相府にてウガンダ放送公社 (UBC) に対する支援について協議 		
2/16(金)	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計概要書説明・協議 ● 未確認事項協議・データ収集 		
2/17(土)	<ul style="list-style-type: none"> ● 基本設計概要説明・協議 ● 未確認事項協議・データ収集 		
2/18(日)	<ul style="list-style-type: none"> ● ミニッツ案策定 ● カンバラ市周辺既存施設調査 		
2/19(月)	<ul style="list-style-type: none"> ● ミニッツ案内容協議 ● 未確認事項協議・データ収集 		
2/20(火)	<ul style="list-style-type: none"> ● ミニッツ調印 (首相府) ● 日本大使館へ帰国報告 		
		エンテベ発 16:15	
2/21(水)	ドバイ着 00:45 (EK724) ドバイ発 02:50 大阪着 17:20 (EK316) 大阪発 18:45 羽田着 19:55 (JL1316)		

3. 面会者リスト

在ウガンダ日本大使館

菊池 龍三（きくち りゅうぞう）	特命全権大使
亀田 和明（かめだ かずあき）	参事官
柳田 勝也（やなぎだ かつや）	二等書記官

独立行政法人 国際協力機構 ウガンダ事務所

洲崎 毅浩（すさき たけひろ）	所長
吉田 耕平（よしだ こうへい）	所員
永井 一弘（ながい かずひろ）	ボランティア調整員
椎谷 健一（しいや けんいち）	協力隊員（理数科教師＊民間放送局 DJ 兼務）

首相府（Office of Prime Minister）

Mr. Martin Odwedo	Permanent Secretary
Ms. Dorcas W. Okalany	Under Secretary

情報省（Ministry of Information and National Guidance）

Mr. Kirunda Kivejinja	Minister (Third Deputy Prime Minister)
Mr. Faustin Misanvu	Director Information
Ms. Mary Buhamizo	Principal Information Officer, Directorate of Information
Ms. Sylvia Birachwa	Acting Principal Information Officer, Directorate of Information

財務・計画・経済開発省（Ministry of Finance, Planning & Economic Development）

Mr. Moses Kaggwa	Commission of Tax Policy
------------------	--------------------------

公共事業・住宅・通信省（Ministry of Works, Housing & Communications）

Eng. Wilfred Okello	Principal Executive Engineer, Central Material Laboratory
---------------------	---

教育・スポーツ省（Ministry of Education and Sports）

Mr. Aggrey David Kibenge	Principal Assistant Secretary & Public Relations Officer
--------------------------	--

農業・動物産業・水産省（Ministry of Agriculture, Animal Industries & Fisheries）

Ms. Connie Acayo	Principal Information Scientist
------------------	---------------------------------

水・土地・環境省（Ministry of Water, Land and Environment）

Mr. Bakayana Musoke	Acting Commissioner, Department of Meteorology
Mr. Mushabe A. L. B.	Senior Meteorology Supervisor, Department of Meteorology, Kabale

ウガンダ選挙委員会 (The Electoral Commission of Uganda)

Mr. Peter Okello Jabwel Head Press & Public Relations

ウガンダ電波管理局 (Uganda Communications Commission)

Mr. Patrick Mwesigwa Technical Manager

ウガンダ放送評議会 (Uganda Broadcasting Council)

Mr. Godfrey Mutabazi Chairman

ウガンダ放送公社 (Uganda Broadcasting Corporation)

Mr. Chris Katurumu Chairman of the Board
Mr. Francis Gimara Managing Director, Acting Corporation Secretary
Mr. Edward Musinguzi Mugasa Acting Managing Director / Corporation Secretary
Mr. Patrick Rwera Finance & Administration Manager
Mr. Robert Byamukama Accountant, Finance & Administration Department
Mr. Dennis T. Lukaaya Operations Manager
Mr. Godfrey N. Lugya Deputy Operations Manager
Mr. Sam K. Batanda Head of Engineering
Mr. Nicholas Semujjo Maintenance and Project Engineer
Mr. Angello Nkezza Studio and Production Engineer
Mr. Ibrahim E. Misango Transmission Engineer
Mr. Jurius Aluma Eng. Technicians
Mr. Paschal Kalette Engineer in charge of Kyeriba Transmitting Station
Mr. Dan Isabirye Technician, Kololo Transmitting Station
Mr. Masinde R overt Assistant Technician, Bugolobi Transmitting Station

ウガンダ電力供給会社 (UMEME Limited)

Mr. Shagama Robert Technical Officer, UMEME Ltd., Kabale

国家上下水道会社 (National Water & Sewerage Corporation)

Mr. Muhumuza Moses Area Manager, Kabale Area

4. 討議議事録 (M/D) 等
(1) 基本設計現地調査時討議議事録

**Minutes of Discussions
on the Basic Design Study on the Project for
Improvement of the Medium Wave Radio Broadcasting Network for
Enhancement of Education, Health and Enlightenment
in the Republic of Uganda**


In response to the request from the Government of the Republic of Uganda, the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on "The Project for Improvement of the Medium Wave Radio Broadcasting Network for Enhancement of Education, Health and Enlightenment" (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to the Republic of Uganda the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), headed by Mr. Takehiro SUSAKI, the Resident Representative of the JICA Uganda Office, and is scheduled to stay in the country from August 28 to September 22, 2006.

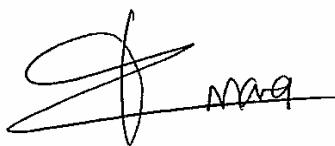
The Team held discussions with the officials concerned of the Government of the Republic of Uganda and conducted the field survey at the study areas.

In the course of the discussions and field survey, both sides have confirmed the main items described in the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Kampala, September 5, 2006



Takehiro SUSAKI
Leader
Basic Design Study Team
Japan International Cooperation Agency



Francis GIMARA
Ag. Managing Director
Uganda Broadcasting Corporation
Republic of Uganda

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to improve the Transmitting equipment and Broadcasting equipment in the Uganda Broadcasting Corporation (hereinafter referred to as "UBC") of the Republic of Uganda for enhancement of Education, Health and Enlightenment.

2. Project Site

The sites of the Project are Mawagga Transmitting Station in Mityana District, Kyeriba Transmitting Station in Kabale District and Studios in Kampala which are property of UBC, as shown in Annex-1.

3. Responsible and Implementing Organization

The responsible and implementing organization is UBC on behalf of the Government of Uganda. The organization chart of UBC is attached as Annex-2.

4. Items Requested by the Government of the Republic of Uganda


After discussions with the Team, the items described in Annex-3 (hereinafter referred to as "the Equipment") were finally requested by the Ugandan side. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

5. Japan's Grant Aid Scheme

- (1) The Ugandan side understands the Japan's Grant Aid scheme and the necessary measures to be taken by the Government of the Republic of Uganda explained by the Team as described in Annex-4.
- (2) The Ugandan side will take necessary measures, as described in Annex-5, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japan's Grant Aid to be implemented.

6. Schedule of the Study

- (1) The technical members of the Team will proceed to further study in the Republic of Uganda by September 22, 2006.
- (2) JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission to the Republic of Uganda in order to explain its contents around the beginning of January, 2007. This is subject to change according to the analysis in Japan.
- (3) In case that the contents of the report is accepted in principle by the Government of the Republic of Uganda, JICA will complete the final report and send it to the Government of the Republic of Uganda by the beginning of April, 2007.



7. Other Relevant Issues

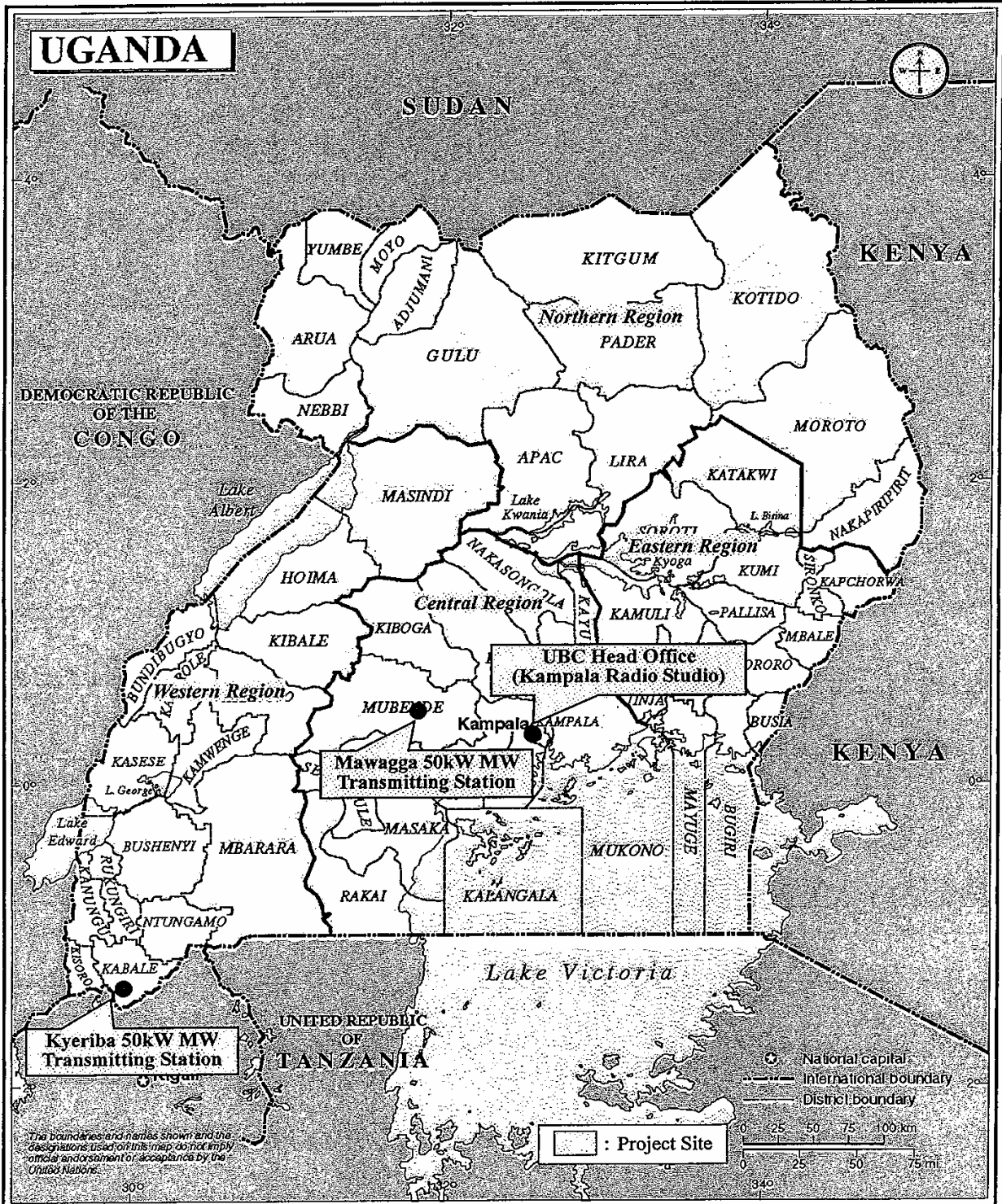
- (1) The Ugandan side will submit the following plans (hereinafter referred to as “the UBC’s Plan”) to the Team, before September 15, 2006. The Ugandan side understands that the Team studies and analyzes the UBC’s Plan’s pertinence, efficiency and effectiveness from the view point of technical and financial viability.
 - Strategic plan for UBC Radio Broadcasting in terms of medium wave as well as FM.
 - Plan for Personnel Allocation including for the Project sites.
 - Plan for Budgetary Allocation including income generating plan
- (2) The Ugandan side understands that the items, quantity and specification of the Equipment to be procured under the Project shall be minimum and appropriate for the UBC’s Plan and the achievement of the Project objective, and also understands the need to optimize the components of the Equipment from the viewpoint of viability and cost-effectiveness.
- (3) The Ugandan side will allocate sufficient budget and qualified staff to properly and effectively operate and maintain the equipment.
- (4) The Ugandan side shall ensure prompt tax exemption and customs clearance of the products at the terminal of disembarkation.
- (5) The Ugandan side shall ensure exemption of VAT concerning local procurement of goods and services under the Project to a Japanese supplier.
- (6) The Ugandan side will dismantle the existing equipment, if necessary, by the time of shipment of the Equipment to enable installation of the new Equipment at the Project sites.
- (7) The Ugandan side understands the small building is necessary to accommodate the Equipment because the old buildings are almost life-expired. The Ugandan side shall consider constructing of the small building.
- (8) The Ugandan side requested the technical assistance such as Japanese volunteers, Experts and training in Japan on the operation and maintenance of the Equipment and the broadcasting production as a technical cooperation by JICA, and the Ugandan side understands that another official request will be necessary to be submitted by the Uganda side to the Japanese side through the Embassy of Japan.
- (9) The Ugandan side expresses their interest in production and broadcasting of the programs about Japan’s ODA activities in Uganda.
- (10) The Ugandan side confirms that there is no policy to privatize UBC.
- (11) The Ugandan side shall submit answers of Questionnaire given by the Team by each limit of times, as by September 5, 2006, by September 21, 2006 and by the end of September, 2006.

(End)



Annex-1

Location of the Project Site



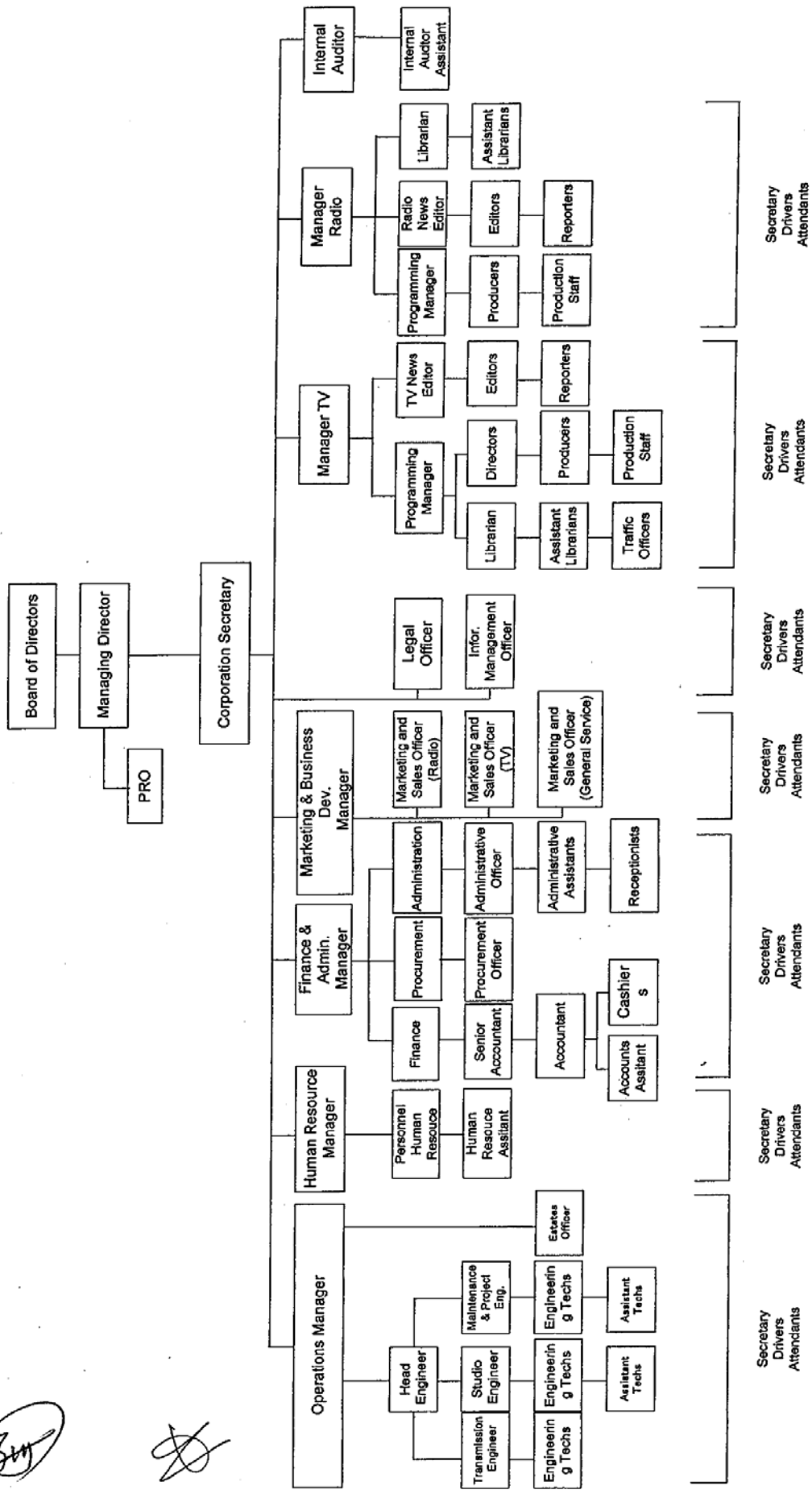
Map No. 3962.1 Rev. 1 UNITED NATIONS
September 2002

Department of Public Information
Cartographic Section

[Handwritten signature]

[Handwritten signature]

UGANDA BROADCASTING CORPORATION ORGANIZATIONAL CHART



Annex-3**Items Requested by the Government of the Republic of Uganda**

	Equipment	Quantity	Priority
1	MW Transmitter Equipment		A
	(1) Solid State Type 50kW MW Transmitter	2 sets	
	(2) 50kW 3 Port U-Link Equipment	2 sets	
	(3) 50kW Lightning Protector	2 sets	
	(4) 50kW Dummy Load	2 sets	
	(5) 3-1/8" Main Coaxial Cable	2 lot	
	(6) Directional MW Antenna System	2 system	
	(7) Dehydrator for MW Antenna	2 sets	
	(8) Automatic Voltage Regulator	2 sets	
	(9) Isolation Transformer for MW Equipment	2 sets	
	(10) Program Input & Monitoring Equipment	2 sets	
	(11) Measuring Equipment	2 sets	
	(12) Installation Materials for Transmitter and Antenna	2 lot	
	(13) Spare Parts	2 sets	
	(14) Maintenance Tools	2 sets	
	(15) C Band Satellite Receiving System	2 system	
2	Ventilation and Air-Cooling System for Transmitter Equipment	2 system	
3	On Air Studio Equipment		
	(1) Microphone including Stand and Cables	9 sets	
	(2) Cough Box	1 system	
	(3) Back Talk Speaker with Amplifier	3 sets	
	(4) 16CH Audio Mixer	3 sets	
	(5) CD recorder	6 sets	
	(6) MD recorder	3 sets	
	(7) Cassette Tape Recorder	3 sets	
	(8) Graphic Equalizer	3 sets	
	(9) Digital Effector	3 sets	
	(10) Audio Monitor Speaker with Amplifier	3 sets	
	(11) Headphone	15sets	
	(12) Audio Distribution Amplifier	3 sets	
	(13) Audio Jack Panel	3 sets	
	(14) System Rack/Patch Cable	3 sets	
	(15) On Air Lamp System	3 system	
	(16) Telephone Hybrid for on air Studio	3 sets	
	(17) Table for Audio Equipment	3 sets	
	(18) Installation Materials	1 lot	
	(19) 3kVA UPS	3 sets	
	(20) Maintenance Tools	1 set	
	(21) Audio Test Set	2 sets	




	Equipment	Quantity	Priority
4	Emergency Engine Generator with Changeover Switch	2 system	B
5	Production Studio Equipment		
	(1) Microphone including Stand and Cables	9 sets	
	(2) Cough Box	1 system	
	(3) Talk Back Speaker with Amplifier	3 sets	
	(4) 16CH Audio Mixer	3 sets	
	(5) CD recorder	3 sets	
	(6) MD recorder	3 sets	
	(7) Cassette Tape Recorder	3 sets	
	(8) Graphic Equalizer	3 sets	
	(9) Digital Effector	3 sets	
	(10) Audio Monitor Speaker with Amplifier	3 sets	
	(11) Headphone	15 sets	
	(12) Audio Distribution Amplifier	3 sets	
	(13) Audio Jack Panel	3 sets	
	(14) System Rack / Patch Cable	3 sets	
	(15) Table for Audio Equipment	3 sets	
	(16) Installation Materials	1 lot	
	(17) 3kVA UPS	3 sets	
	(18) Maintenance Tools	1 set	

Priority A = First priority to include in the Project

Priority B = Second priority to include in the Project

Annex-4

JAPAN'S GRANT AID SCHEME

The Grant Aid scheme provides a recipient country with non-reimbursable funds to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under principles in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. The Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

1. Grant Aid Procedures

Japan's Grant Aid scheme is executed through the following procedures.

Application	(Request made by a recipient country)
Study	(Basic Design Study conducted by JICA)
Appraisal and Approval	(Appraisal by the Government of Japan and Approval by Cabinet)
Determination of Implementation	(The Notes exchanged between the Governments of Japan and the recipient country)

Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid scheme, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes (E/N) signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the smooth implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.



2. Basic Design Study

1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereinafter referred to as “the Study”), conducted by JICA on a requested project (hereinafter referred to as “the Project”) is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Government of Japan. The contents of the Study are as follows:

- Confirmation of the background, objectives, and benefits of the requested project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project’s implementation.
- Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid scheme from a technical, social and economic point of view.
- Confirmation of items agreed upon by both parties concerning the basic concept of the Project.
- Preparation of a basic design of the Project
- Estimation of costs of the Project

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan’s Grant Aid scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of the jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations of the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

For smooth implementation of the Study, JICA uses (a) registered consultant firm(s). JICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry(ies) out a Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by JICA.

The consulting firm(s) used for the Study is(are) recommended by JICA to the recipient country to also work on the Project’s implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.



3. Japan's Grant Aid Scheme

1) Exchange of Notes (E/N)

Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

- 2) "The period of the Grant Aid" means the one fiscal year which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedures such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consulting firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed.

However in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as natural disaster, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.

- 3) Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When the two Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of a third country.

However, the prime contractors, namely, consulting, contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

4) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

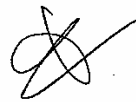
5) Undertakings required of the Government of the Recipient Country

In the implementation of the Grant Aid project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- a) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction.
- b) To provide facilities for the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites.
- c) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment.
- d) To ensure all the expenses and prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid.



- e) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts.
 - f) To accord Japanese nationals, whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified Contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.
- 6) "Proper Use"
- The recipient country is required to operate and maintain the facilities constructed and equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign staff necessary for this operation and maintenance as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.
- 7) "Re-export"
- The products purchased under the Grant Aid should not be re-exported from the recipient country.
- 8) Banking Arrangements (B/A)
- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
 - b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay (A/P) issued by the Government of the recipient country or its designated authority.
- 9) Authorization to Pay (A/P)
- The Government of the recipient country should bear an advising commission of an Authorization to Pay and Payment commissions to the Bank.



Annex-5

Major Undertakings to be taken by Each Government

No.	Items	To be covered by Grant Aid	To be covered by Recipient Side
1	To secure land		●
2	To clear, level and reclaim the site when needed		●
3	To construct gates and fences in and around the site		●
4	To construct the parking lot		●
5	To construct roads		
	1) Within the site 2) Outside the site		● ●
6	To construct the building to accommodate transmitter equipment and Antenna Tuning Hut	(●) *	(●) *
7	To demolish or dismantle of the existing facilities and equipment, if necessary		●
8	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply, drainage and other incidental facilities		
	1) Electricity		
	a. The distributing line to the site		●
	b. The drop wiring and internal wiring within the site		●
	c. The main circuit breaker and transformer		●
	2) Water Supply		
	a. The city water distribution main to the site		●
	b. The supply system within the site (receiving and elevated tanks)		●
	3) Drainage		
	a. The city drainage main (for storm sewer and others to the site)		●
	b. The drainage system (for toilet sewer, ordinary waste, storm drainage and others) within the site		●
	4) Gas Supply		
	a. The city gas main to the site		●
	b. The gas supply system within the site		●
	5) Telephone System		
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame/panel (MDF) of the building		●
	b. The MDF and the extension after the frame/panel		●
6) Furniture and Equipment			
a. General furniture		●	
b. Project equipment	●		
8	To bear the following commissions of the Japanese bank for banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		●
	2) Payment commission		●
9	To ensure unloading and customs clearance at port of disembarkation in recipient country		
	1) Marine (Air) transportation of the products from Japan to the recipient	●	
	2) Tax exemption and custom clearance of the products at the port of disembarkation		●
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	●	
10	To accord Japanese nationals, whose service may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified contract, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		●
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contracts		●
12	To maintain and use properly and effectively the facilities contracted and equipment provided under the Grant Aid		●
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		●

(B/A: Banking Arrangement, A/P: Authorization to pay)

*Remark: Policy on responsibility/demarcation of the work shall be determined before the Team goes back to Japan.